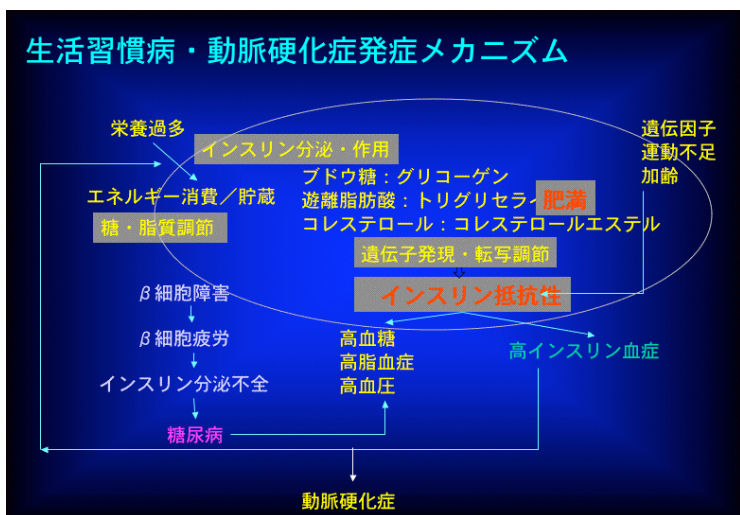


代表：山田信博 (Nobuhiro Yamada) 人間総合科学研究科・臨床医学系・教授  
 Tel: 029-853-3051 研究室：学群棟 4A222  
 E-mail: ymdnbhr @md.tsukuba.ac.jp 随時訪問可  
 URL: <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/epatho/>

★山田信博

生物学類担当授業科目：人間生物学 I  
 研究領域：内分泌代謝糖尿病学（生活習慣病関連遺伝子発現調節）  
 研究テーマ：生活習慣病・動脈硬化関連遺伝子発現調節解析  
 研究概要：現代の生活習慣、特に過食、高脂肪食、高単純糖質食、運動不足は体内におけるエネルギー（栄養素）の利用不足と蓄積過剰の不均衡を生じており、素因や加齢とともに糖尿病、高脂血症、高血圧、肥満、動脈硬化を発症してくる。特に、糖尿病、動脈硬化の増加は疫病的な増加であり、その原因究明と根治的な治療法の開発が望まれている。その背景にはインスリンが効きにくいというインスリン抵抗性の関与— 儉約遺伝子仮説の関与が重要であり、本研究室では糖尿病の原因究明を目指して、エネルギー代謝、インスリン抵抗性に関する儉約遺伝子発現調節の研究を行っ



ている。

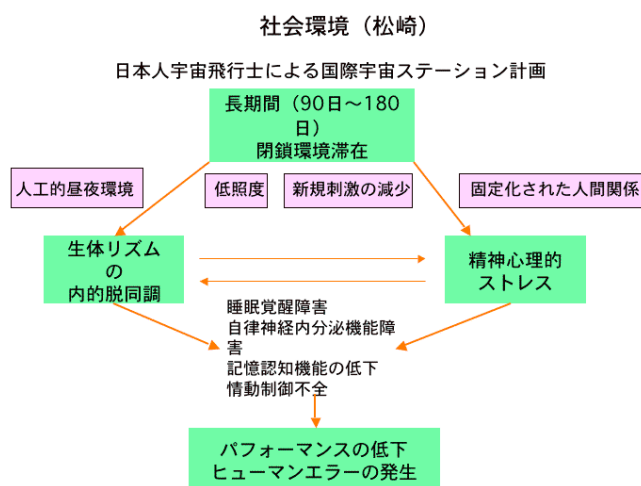
★今川 重彦 (Shigehiko Imagawa)

臨床医学系 講師  
 生物学類担当授業科目：人間生物学 I  
 Tel: 029-853-3124  
 E-mail: simagawa@md.tsukuba.ac.jp  
 URL: <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/hematology/index.html>  
 研究室：学群棟 4A321 (随時訪問可)  
 研究領域：血液内科学（造血因子遺伝子発現調節）  
 研究テーマ：低酸素応答系遺伝子発現調節解析  
 研究概要：生体は低酸素になると Epo および VEGF 遺伝子発現が亢進される。この調節には HIF と GATA の両転写因子が関与している。我々は各種病態および高地な

どの低酸素状態における Epo および VEGF 遺伝子発現調節機序を転写因子の面から解析している。

★松崎一葉 (Ichiyo Matsuzaki)

人間総合科学研究科社会環境医学専攻 助教授  
 生物学類担当授業科目：人間生物学 I  
 Tel: 029-853-3131 Fax: 029-853-3146  
 e-mail: ms98d113@md.tsukuba.ac.jp  
 研究室：医学系317 実験室：医学系172  
 訪問について：事前にメールでアポイントをとること



研究領域：ストレス科学

研究テーマ：宇宙環境における身体的精神的適応に関する研究